

## 本書の特色

この本は、中学1年の予習内容を中心に構成された、新中学1年生のためのテキストです。

各課とも、最初の2ページで基本的な問題を解きながら重要なポイントをおさえ、次の2ページの演習問題で実力を定着させる…という流れになっています。

講習準備テストを使用することで、講習を受ける前の実力をチェックすることができます。最後には、総合確認テストで学習の成果を確認しましょう。

## 本書の使い方

- **学 習**……………中学1年のはじめに習う代表的な問題のパターンをとりあげて、その考え方を示してあります。すぐ下にある類題でくり返し練習し、しっかり身につけましょう。
- **演習問題**……………例や例題で学習したことからを確実なものにするための問題です。演習問題Bには難しい問題もふくまれていますから、じっくり時間をかけ、解けるようになるまで学習しましょう。
- **総合問題**……………本書の総まとめの問題です。
- **思考力・表現力を試す問題**  
……………暗記やパターン練習だけでは対応しにくい、数学的な思考力・表現力を求める問題です。
- **復習コーナー**……………問題演習をしながら、小学校の内容を復習します。解き方がわからない問題は「コーチ」を確認し、必ず解けるようにしましょう。

## も く じ

## 数学中1

1 正負の数(1)……………	2
2 正負の数(2)……………	6
3 正負の数(3)……………	10
4 文字と式(1)……………	14
5 文字と式(2)……………	18
6 文字と式(3)……………	22
総合問題……………	26
思考力・表現力を試す問題……………	28
基本の作図とその応用……………	30
復習コーナー……………	34



**3** 次の計算をなさい。

□(1)  $(+4) + (+2)$

[ ]

□(2)  $(-6) + 0$

[ ]

□(3)  $(-10) + (-5)$

[ ]

□(4)  $(+7) + (-4)$

[ ]

**学習 4** 正負の数の減法

・正の数, 負の数をひくことは, その数の符号を変えて加えることと同じである。

**例題** 次の計算をなさい。

(1)  $(+7) - (+5)$

(2)  $(+3) - (-5)$

**解法** (1)  $(+7) - (+5)$   
 $= (+7) + (-5)$   
 $= +(7-5)$   
 $= +2$

(2)  $(+3) - (-5)$   
 $= (+3) + (+5)$   
 $= +(3+5)$   
 $= +8$

$\bigcirc - (+\square) = \bigcirc + (-\square)$   
 $\bigcirc - (-\square) = \bigcirc + (+\square)$

**答** (1)  $+2$  (2)  $+8$

**4** 次の計算をなさい。

□(1)  $(+2) - (+5)$

[ ]

□(2)  $(-3) - (-7)$

[ ]

□(3)  $(+6) - (-1)$

[ ]

□(4)  $(-9) - (+5)$

[ ]

**学習 5** 加法と減法の混じった計算

- ・加法の交換法則…加えられる数と加える数を入れかえても, 和は変わらない。
- ・加法の結合法則…加える順序を変えても, 和は変わらない。
- ・いくつかの正負の数を加えるとき, 数の順序や組み合わせを変えて計算してもよい。

交換法則… $a+b=b+a$

結合法則… $(a+b)+c=a+(b+c)$

**例題**  $(+4) - (+3) - (-5) + (-7)$  を計算しなさい。

**解法** ・減法を加法になおして,  
 $(+4) - (+3) - (-5) + (-7)$   
 $= (+4) + (-3) + (+5) + (-7)$   
 $= (+4) + (+5) + (-3) + (-7)$   
 $= (+9) + (-10)$   
 $= -1$

・かっこのない式にして,  
 $(+4) - (+3) - (-5) + (-7)$   
 $= (+4) + (-3) + (+5) + (-7) \leftarrow$ 加法だけの式になおす。  
 $= 4-3+5-7 \leftarrow$ かっこをはずす。  
 $= 4+5-3-7 \leftarrow$ 同符号をまとめて計算する。  
 $= 9-10$   
 $= -1$

**答**  $-1$

**5** 次の計算をなさい。

□(1)  $(+6) - (-3) + (-10)$

[ ]

□(2)  $(-3) + (+7) - (+4)$

[ ]

□(3)  $(-12) + (-5) - (+6) - (-8)$

[ ]

□(4)  $(-5) - (-15) + (-6) - (+13)$

[ ]



# 演習問題 B

① 次の文を、負の数を用いて同じ内容になるようになおしなさい。

□(1) 北へ150 m 進んだ。

□(2) 兄の体重は、弟の体重より10kg 重い。

[ ] [ ]

□(3) 今日の売上げ高は、昨日より3万円少ない。

□(4) 数学の点数は、国語の点数より8点高い。

[ ] [ ]

② 次の各組の数を、小さい順に並べなさい。

□(1)  $-3, -1, -4$

□(2)  $-5\frac{1}{4}, -5, -5\frac{3}{4}, -5.5$

[ ] [ ]

③ 次の問いに答えなさい。

□(1) 絶対値が3より小さい整数を、小さい順にすべて  
書け。

□(2)  $-\frac{13}{5}$  にいちばん近い整数を求めよ。

[ ] [ ]

□(3)  $-7.7$  より大きい整数のうち、最小のものを求めよ。

□(4)  $-4.3$  より小さくて、 $-4.3$  にいちばん近い整数を  
求めよ。

[ ] [ ]

④ 次の数の中で、(1)~(4)の条件にあてはまる数を求めなさい。

$-0.2, \frac{1}{50}, -1, 0.05, -\frac{3}{10}, -0.6$

□(1) いちばん大きい数

□(2) 絶対値がいちばん小さい数

[ ] [ ]

□(3)  $-\frac{1}{3}$  より小さい数

□(4) 絶対値が0.4以上の数

[ ] [ ]

⑤ 次の計算をしなさい。

□(1)  $-14 - (-24) + 6 - 18$

□(2)  $(-4.2) + (-6.6) - (-3.5) + (+5.6)$

[ ] [ ]

□(3)  $-0.75 - \left(-\frac{1}{2}\right) + \left(-\frac{2}{3}\right)$

□(4)  $\frac{1}{4} - \frac{5}{6} + \frac{2}{3} - \frac{1}{2}$

[ ] [ ]

⑥ 絶対値が2より大きくて6以下の整数について答えなさい。

□(1) これらの整数は何個あるか。

□(2) これらの整数のすべての和を求めよ。

[ ] [ ]